

シリーズ19

シリン

おじゃまします！

立石会頭の会員訪問レポート

本所は、魅力ある会議所づくりのため、職員が会員の皆さまを訪問し、本所へのご意見をお聞きし、制度や事業の一層のご利用を案内しています。
立石義雄会頭も職員とともに、会員の皆さまを訪問しておりますので、その様子を報告いたします。



(株)真田

代表者 真田 佳武
住 所 〈本店・京山城屋〉京・東山区八坂塔上田町81-2
〈本社工場〉宇治市横島町目川 21
TEL 0774-25-1500(本社工場)
Web <http://www.yamashiroya.co.jp>
事業内容 乾物製造・卸・小売

真田社長(中央)、真田千奈美専務(左)に、「京山城屋」をご案内いただきました

(株)西村製作所

代表者 西村 孝昭
住 所 京・南区上鳥羽南苗代町 21
TEL 075-681-0351
Web <http://www.ns-slitte.co.jp>
事業内容 スリッター (自動切断巻取機) の設計・製作・販売

「NSスリッター」として有名な製品を説明する
西村社長(左) (中央は岡田則之常務)



成長を生み出すオンリーワンの知恵

(株)真田、(株)西村製作所

自社の強みに磨きをかけ、革新と創造を積み重ねることが次のビジネスを拓きます。今回は、ものづくりの分野で、知恵を活かした新たな価値創造、顧客創造に取り組む会員企業を訪問しました。

「山城屋」のブランドで乾物を製造する(株)真田は、大手スーパー向けの食料品問屋から、強みとする乾物に特化したメーカーへと業態を転換し、産地と旬にこだわった商品で成長を続けておられます。

「新たなニーズを捉えてイノベーションに取り組むことで、山城屋の乾物を次世代へと継承したい」と真田佳武社長。これまで、「京のおばんざい」シリーズや「京いりごま」「京きな粉」など、京都ブランドを活かした人気商品を生み出してこられました。創業百年を迎えた平成16年には、観光客をターゲットに販売を行う「京山城屋」を東山に開店。店舗での「体験おばんざい料理教室」といった取り組みを通じて、乾物の魅力を発信されています。また、一昨年オープンした「きなこ家」では、きな粉を使ったカフェメニューやスイーツを販売し、新たな顧客の創造に挑戦されています。

次に訪問した(株)西村製作所は、フィルムなどの素材を一定の幅で切断し、巻き取るための機械「スリッター」の専門メーカー。創業者が国産第1号のスリッターを開発し、製品は西陣織で用いられる金銀糸の製造にも使用されてきました。現在では、そうした技術を発展させ、伝統産業から先端産業まで、あらゆる素材に対応できる製品をオーダーメイドで開発されています。「精密な加工を必要とする世界の工場で、製品を導入いただいています」と西村孝昭社長。国内や中国など海外メーカーとの激しい競争の中にあつて、高性能高付加価値の製品とメンテナンスの強みを発揮して顧客ニーズに応えておられます。「最近ではリチウムイオン電池の製造に関連した受注が増えています」と西村社長。京都で培った知恵を活かして、新たな社会ニーズにも対応されています。

立石会頭は、「オンリーワンの知恵が成長の源泉となっている」と2社への感想を述べ、「多くの中小企業の『革新と創造』を誘発するために、知恵ビジネスを推進し、京都の成長モデルを発信していきたい」と述べました。